



2018-2019年度 主題

国際会長 : Sangbong Moon "Yes, We Can Change"
 「私たちは変えられる」
 アジア太平洋地域会長 : "Courage to Challenges"
 田中 博之 「挑戦への勇氣」
 東日本区理事 : 宮内 友弥 「為せば、成る」
 湘南・沖縄部長 : 佐藤 節子 "No challenge, No fruit."
 「心を元気に 絆を深め合える
 ワイズを目指そう！」
 クラブ会長 : 岡田 勝美 「楽しく活動し、仲間を増やしていこう！」



今月の聖句

神は、その独り子をお与えになつたほどに、世を愛された。

ヨハネ 3・16

(教師の友、
12月の"まねきのことば")



今月の巻頭メッセージ

岡田美和

「今日が一番」

私の「今日が一番」は、12月8日、鎌倉光明寺の枯蓮の池でカワセミを見たことです。

昔子育ての頃、我が家で「今日が一番」ということをしていました。

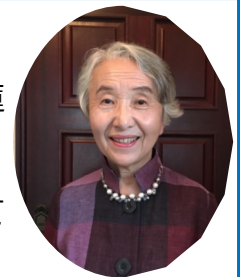
午後9時頃、「団らん！」といっておやつタイムをしていました。

その時に「今日が一番は？」と子どもたちに問いかけると、娘は「工作で褒められた。」 息子は「ラジコンがうまくいった。」

また孫を育てる頃、学校から帰りおやつタイムの時、やはり「今日が一番は？」と聞くと、「ヘロデ王の役をすることになった。」、「サッカーでPKを決めた。」など良いことを話したものでした。

先日、天声人語に精神科医の「いいこと日記」というエッセイの紹介がありました。その日の良かったことを三つ簡単にメモするだけの日記です。それを続けて見えてきたのは「いいことは沢山起きているのに、それらを当たり前のように受け止めて、十分味わっていなかったなあ。」とありました。

私は来年、後期高齢者になります。新しいスタートとしたいです。「今日が一番」「いいこと日記」を心に留め、四季の移ろいの中に俳句を楽しみながら、歳を重ねることが喜びになるように生きたいです。 (完)



2018年11月本例会

12月の本例会は、例年通り、横浜YMCAのクリスマス会に合流します。

メンバーの皆さんは、横浜YMCAのクリスマス会(以下に詳細)に奮ってご参加ください。

**2018年度
横浜YMCAクリスマス会**

日時 2018年12月20日 (木)

18:30~20:30

場所 湘南とつかYMCAホール

～プログラム～

18:00 受付開始

18:30~19:30 クリスマス礼拝

19:45~20:30 クリスマス祝会

※祝会の参加費は1,000円です。当日、受付でお支払い下さい。



今後の予定

2019.1.8 自事務例会・総会

1.12 Y-Y's合同新年会

1.25 本例会

3.17 つるみクラブ設立総会

(11月のデータ)

例会出席	15名	在籍会員数	17名	各種記録	前月	累計
メンバー	12名	月間出席数	12名	使用済切手	0g	0g
ビジター	0名	メーキャップ	2名	スマイル	0円	13,346円
ゲスト	3名	月間出席率	82%			

《11月本例会報告》

鈴木 恭子

日時： 11月23日（金） 15:00～17:00
 場所： かけはし都筑
 司会： 久保勝昭 受付 鈴木恭子
 出席者： 今城 T・H、岡崎、岡田 K・M、久保、
 胡麻尻、鈴木 K・S、杉本、辻 T s、福島、
 横田（13名）
 ゲスト： 駒井恵美子、澤谷和子、渡邊光枝、
 新改悦子、中村純子、久米康子（6名）

《開会・議事》

1. 開会点鐘 岡田会長
2. ワイズソングとワイズの信条の唱和 一同
3. 今月の聖句 鈴木 茂
4. 会長挨拶 岡田会長
5. ゲスト・ビジター紹介
 横浜・鶴見に計画されている新クラブのチャーターメン
 バーとして期待されている6名の方々が見学に来られ
 ました。各参加者の自己紹介
6. シンキングデー
 ■テーマ「YMCA について」 鈴木 茂
 「YMCAの豆知識」と題するパワーポイント映像及
 び資料に基づき、「YMCAの活動・目的、横浜Y
 MCAの事業内容、YMCAの誕生と成長、YM
 CAの貢献、日本のYMCAの現状、横浜YM
 CAの会員組織、横浜YMCAのユニークな活動、
 YMCAのエキュメニズム、YMCAの正章、YM
 CAのブランド・ロゴ、YMCAのSDGsへの取り
 組み」などについて説明があり、皆で話し合いの機会
 を持った。YMCAに関する理解を深めることができ
 た。

7. 今後の予定と参加者確認
 - ・11月28日（水）9:30 都筑区ボランティア活動
 紹介パネル出展に参加。
 - ・11月28日（水）18:30 エクステンション委員会
 （中央YMCA）
 - ・12月4日（火）19:00 Y-Y's協議会
 （中央YMCA）
 - ・12月11日（火）18:00 事務例会
 クラブクリスマス会（田園都筑教会）
 持ち寄りで会費1000円。
 - ・12月20日（木）18:30
 横浜YMCAクリスマス会
 （湘南とつかYMCA）に合流。
8. 各担当よりPRと予定
 - ・12月15日（土）13:30 横浜室内合奏団演奏
 会（神奈川公会堂）。
 - ・12月18日（火）13:30 TKB誕生カード作り。
 - ・2019年2月 COCOの集い。
 - ・2019年9月28日 You&1コンサート。
9. HAPPY BIRTHDAY
 今城宏子さん 中村純子さん
10. 閉会点鐘 岡田勝美会長

* 閉会後は5名のゲストの方々も交え、ガブリエルで懇親
 会食会。ワイズの集まりへの参加が初めての、つるみク
 ラブ創設予定メンバーもすっかり打ち解けて楽しい交流
 の場ができたことが喜ばれます。

(完)



12月事務例会・クラブクリスマス会報告

日時：12月11日（火）18:00～20:30

会場：田園都筑教会

参加者：今城H、岡崎、岡田K・M、胡麻尻、
鈴木K・S、辻Ts、福島、横田（10名）
ゲスト：高松満至（合計11名）

《開会・議事》

開会点鐘、会長挨拶に続いて前月活動の主な報告がありました。

◆ 報告

- ・11/3（土）北YMCAまつり（バザー）
- ・11/11（日）湘南・沖縄部主催のフレッシュセミナー
- ・11/17（土）第2回部評議会（田園都筑教会バザー）
- ・11/15（木）東日本被災地支援活動（みやま壮、つばめの杜）辻Ts、久保、石丸さん
- ・11/23（金）15:00～ 本例会
（シンキングデイ：鈴木S YMCA）
☆つづみワイズメンズクラブ入会候補者6名が出席
し会議後がブリエルにて懇親会をしました。
- ・11/28（水）～12/4（火）ささえ愛福祉週間での
パネル出展に参加（YMCAのロゴの変更など
内容を今後検討する。）
- ・11/28（水）エクステンション委員会 中央YMCA
- ・12/1（土）北YMCA運営委員会
- ・12/4（火）Y-Y's協議会（横浜つづきクラブ進
行担当）
- ・12/9（日）社協災ボラ委員会のセミナー
（横田出席）

◆ 協議事項

- ・12/20（木）横浜YMCAクリスマス会（12月本
例会合流）湘南とつかYMCA
受付18:00～ 開始18:30～
参加者確認：今城T・H、岡田K・M、
久保、鈴木S、辻Ts、横田
- ・2019 1/12（土）Y-Y's合同新年会
（@横浜中華街 廣東飯店）
18:00～20:00（受付17:30）
参加者確認：今城T・H、岡田K・M、久保、
鈴木S、辻Ts

5. 今後の予定

- ・12/14（金）つづみワイズメンズクラブ設立準備会
卓話者：鈴木S、久保、辻Ts 参加予定）
- ・12/20（木）横浜YMCAクリスマス会（12月本

例会合流）

- ・2019. 1/5（土）在京ワイズ合同新年会（久
保、鈴木S、辻Ts参加予定）
- ・2019 1/8（火）事務例会（次期クラブ役員）
- ・2019 1/12（土）Y-Y's合同新年会（横浜中華
街 廣東飯店）
- ・2019 1/25（金）本例会（第2回クラブ総会）
- ・2019 2/16（土）～2/17（日）部長沖縄公式
訪問（鈴木S参加予定）
- ・2019 2/16（土）4部合同EMCシンポジウム
（辻Ts参加予定）
- ・2019 3/17（日）つづみワイズメンズクラブ設立総
会（鶴見ケアプラザ17:00～）

◆ 各担当よりPRと予定

- ・社協ボランティア交流会より（岡崎）：当クラブが運
営委員会の役員になっている。今後もつづきクラブ
全員の協力をお願いする。
- ・TKBより：誕生日カードの件です。原町教会は1
年間の氏名・誕生日等の一覧が届いています。つば
めの杜・みやま荘は向こう側の要望である個人情
報等で今後、月別の人数のみ届きます。カードには
手作りの折り紙、挿絵があり、こちらの思いは十分伝
わると思われま。

◆ 閉会点鐘の後、恒例のクラブ・クリスマス会
持寄り式 会費千円で開催となりました。

- 「讃美歌 諸人ごぞりて・きよこのよる」を歌い、お祈
りで会が始まりました。
卓上には各自持寄りのお料理が満載、ワイン・日本
酒・ビールが並びました。話もいろいろ弾み心から楽し
い、つづきクラブらしいクリスマス会でした。会費千円
はスマイルとなりました。

（岡田 美和 記）



POTLUCK方式のクリスマスディナーは様々な理由から参加者が少なかったが、おいしく楽しく過ごしました。

《特別報告》 「みやま荘」&「つばめの杜保育所」訪問記

クラブ東日本被災地支援担当 辻 剛

2011年の東日本大震災発生以来続けている「山元町への訪問」も今年で8年目になりました。クラブ設立5周年記念事業として始めた「You & I コンサート」と共に8回目を迎えられることを大変喜ばしいことだと思っています。このプログラムを支えて下さったつづきクラブ、他クラブのワイズおよびYMCAの皆さまには改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

今回は11月15日（木）に、リトミックの魔術師、石丸由理さん、初参加のミスター「歌声広場」久保勝昭ワイズと筆者の3人。そしていつものように、震災直後にわれわれを山元町に紹介してくださった石巻広域クラブの清水弘一ワイズ、仙台YMCAの村井伸夫・総主事が現地参加してくださいました。

今年も定番の07:36東京発「はやぶさ3号」で仙台へ。仙台からは、清水さんのマイカーで10:30「みやま荘」に着。直ちにお誕生日会に参加。まず、TKBの皆さんが心を込めて作ってくださったお誕生日カードを皆さんに手渡しました。今回は、清水さんにプレゼンターを務め



(みやま荘のお誕生日会に参加)

ていただきました。11月にお誕生日を迎えた方は7名、内、2名の方が90歳台、5名が80歳台でした。お誕生日会に参加者された中の最高齢者は104歳、102歳の方もおられました。続いて石丸さんのリトミックで参加者の皆さんの体と気持ちをほぐし、盛り上がってきた

ところでミスター「うたごえ広場」が登場、大画面TVに写し出される歌詞を見ながら皆さんをリードして大合唱、皆さんも歌ったり、手拍子をとったりで大いに盛り上がり、無事終了しました。その後、伊藤洋子事務局長以下職員の皆さんと懇談し、沢山の入居者、職員の皆さんから「また来てください！」の声に送られてみやま荘を後にしました。

昼休みの時間は、初参加の久保さんにいろいろ経験していただくために有効利用しました。ランチは名物の「はらこめし」（レストラン「田園」）を楽しみ、食後は、津波で被災した山元町旧中浜小学校などを見学。私はこれまで何度も訪れましたが、見違えるように新しい街、新しい建物で復興した地域と閑上地区のようにまだまだ復興・復旧に手間どっている地域を見るとやはり胸が痛みます。

（注）「はらこめし」= 炊き込まれたご飯の上に鮭の身と大粒のイクラ（はらこ）をたっぷりのせた郷土料理です。

15:00過ぎに保育所着。しばし、伊藤ひとみ園長と懇談し、お誕生日会へ。早速、石丸さんの魔法のリトミックで園児たちは無我夢中で遊び、踊りまわっていました。お誕生日カードは伊藤



(つばめの杜保育所のちびっこ達)

園長のアドバイスもあり、「お誕生月ゲーム」の中で自然な形で今月生まれた園児に手渡しました。ここでは村井総主事にプレゼンターをお願いしまし

た。今年は、最後に園児、職員の皆さんとの集合写真を撮り、園児たちの「マタ キテネー！」という大合唱に見送られ帰途につきました。（16:45頃）

清水弘一さんは、横浜とつづきクラブのプリテン（12月号）に、「東日本大震災からまもなく8年を振り返って」と題して特別寄稿されています。一部抜粋させていただきます。「横浜YMCAの皆さんには震災直後から様々な支援活動を続けてくださり、8月にはハンドベルコンサートを石巻市と塩釜市で、横浜つづきクラブさんには毎年山元町の特別養護老人ホームや保育園で誕生日会を開催していただいています。

これから国内は2年後のオリンピック・パラリンピック一色に包まれるでしょうが、人口減少が続く被災地、いまだに先の見えない福島第1原発被災地エリア、孤独死が続く現状、被災企業の補助金返済問題など数多くの難題があります。いま、被災地に来られるボランティアの数は最盛期の10%以下になっています。この7年間、支援活動を通じて人とのつながり、絆の大切さを学び、YMCAとワイズメンズクラブの組織の素晴らしさを再認識しました。これからも被災地に私たちを必要とする方がいる限り、YMCAとともにY'sの存在意義を高めて行きたいと思います。」（以上、抜粋）

近年は、「みやま荘」や「つばめの杜保育所」を訪問しても震災の話題はほとんど出ません。しかし、「来年もまた来てください。」という声の中に風化を恐れている気持ちを感じてしまいます。石丸さんや久保さんの陰でウロウロしているだけの筆者ですが「山元町に寄り添う」ということは、今後も毎年訪問を続けることだと、自分なりに改めて思いました。

以上

《特別寄稿》

「ボージョレ・ヌーボー騒ぎ」

毎年11月15日に日本では大騒ぎになる出来事があります。それは今年の収穫葡萄(ぶどう)で造る新酒ワインであり、ボジョレワインの初入荷でいわゆる解禁日を祝って皆がワイワイ飲んで楽しみ騒ぐことです。そこで、ちょっと蘊蓄を書いてみようかと思っただい。なにせ日本人は付和雷同的な人種らしく、クリスマス・ハローウィン・バレンタインなどなど、仏教徒? 神道? か、わかりませんが何でも意味も解らずバカ騒ぎます。猫も杓子もボージョレ・ヌーボー。売る側も売る側で、ヌーボーが本来長旅に向かないワインだとしりつつ、そのへんのことには語らずに、日本人の初物志向に合わせ、日本人の初物志向に合わせ、いろいろなネゴシアンを輸入しては、見た目には華やかなラベル(エレガント)をつけて、少しでも飲み手の注意を惹こうとしている始末。大体、本当によい生産者のワイン、名の知れたシャトー(醸造所)のラベルなどはじつにそっけないことが多いから、きれいな装いのワインには気がついた方がい

い。そもそも、ボージョレ地方は、ブルゴーニュのマコン地区のすぐ南の地方でブルゴーニュの一部とも考えられるのですが、地形などいろいろの条件から独立したワイン産地と言われていています。ブルゴーニュ地方ではぶどう畑を見ないなんてこと(畑が小さい)がよくありますが、ボージョレは見渡す限りぶどう畑です。そして、この地方ではガメ種のぶどう品種がほとんどです。ボージョレの北部ではある程度のフルーティーで適度な厚みをもったワインができますが、ヌーボーはほとんどが南部地区のもので、けっして高級なものでも、気取ったものでもなく、そのほとんどがボージョレ地方のすぐ南、フランスの食の都ともいべきリヨンの人達の喉をうるおす酒でありました。昔から「リヨンには三つの川が流れている。ローヌとソーヌとボージョレさ。」と古い諺がありますが、値段も安く軽いゆえになんにでもよく合うボージョレは、リヨンのカフェやビストロでこの地方の田舎料理とともに、大量に人々の胃袋に流れていました。フランスではいま

もやはりカフェやビストロで、パテやソーセージなどをつつきながらがぶ飲みすべきワインで、高級レストランのワインリストには登場するような代物でない。と、いうことをちょっと知識として覚えておいていただければ幸いです。

しかし、気取りなく一癖も二癖もありそうな連中が「カフェ・パニック」に集まってはほら話にふけて楽しむにはもってこいの酒ではあります。まだまだ、言いたい事はたくさんありますが今回はこらでよいでしょう。



蘊蓄もの：横田孝久 記
(2018・12)

《北Y便り》

北YMCA館長 山中 奈子

各地よりやっと雪だよりが聞かれ、12月らしい寒さになってきました。

北Y M C Aも秋のイベントが終わり、冬休みの講習会に向けて準備をしております。水泳、体操、サッカー、発達障がい児支援プログラム、スキーキャンプと多くのプログラムを実施いたします。是非、安全に行われますようお祈りのうちに入れていただければと思います。

12月のスキーキャンプに向けてリーダートレーニングが行われています。鶴見区から運営委託を受けている困窮世帯の中高生を対象とした寄り添い型学習支援プログラムもリーダーが中心になりクリスマス会を行います。また水泳・サッカー・アウトドアクラブでは多くのボランティアリーダーが参加しています。YMCAにとって若い力は私たちの大きな財産です。寄り添い型学習支援では、フードバンクと協力していかにか多くの支援をいただけるかをリーダーたち自ら考え、実行してくれています。若い力がこれからも活動できる場を提供し続けていきたいと思っています。

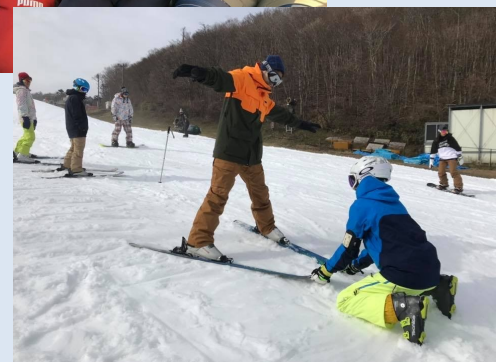
クリスマスになります。イエス様がお生まれになった意味を

心に留めて アドベントの時を過ごしたいと思います。

《1月の主な行事》

1月15日 歌ごえ広場

1月19日 北Y運営委員会



《参加報告》

2018-19年度 第二回湘南・沖縄部評議会

今城高之

日時 2018年11月17日(土) 14:00-16:00
 場所 横浜中央YMCA 606号室
 出席者 佐藤節子部長他部役員ならびにクラブ役員ら
 15名が出席。つづきクラブからは、岡田会長他3
 名(計4名)が出席。

式訪問は2月16日(土)に那覇クラブ/沖縄クラブ合
 同例会を開催することとなった。

6) 所定の議案すべてを審議し、予定の通り評議会を終
 了した。

(完)

- 1) 今回は、沖縄クラブより森田幸次郎次期湘南・沖縄
 部長が出席されたため、懸案の次年度の運営に関する
 様々な案件につき意見交換を行うことができた。
- 2) 定数確認の後、堀田書記(厚木)の司会により、当
 日用意された8件の議案につき説明並び西胤が行われ
 た。
- 3) 今回の最重要案件は、次期部活動費、特に、部長並
 びに役員との会議出席にかかわる経費(特に出張日)
 の扱いについてである。初めて沖縄から選出された次
 期部長を、部として経済的にも支援することの必要性
 には各委員異論はないものの、部財政状況から判断し
 ておのずと制限があるため、部としてまた新部長として妥
 協できるラインを見出すことに議論が集中した。
- 4) 結論として、次年度に限り、“必要最小限”と判断され
 る年額15万円を、従来の部長活動費(3万円)に
 上乗せして支給する。また、上乗せ分は、経常予算
 ではなく、積立金を充当することを合意し決定した。
- 5) その他、湘南・沖縄部 = 横浜YMCA合同新年会は、
 1月12日(土)に廣東飯店にて開催、部長沖繩公



(ワイズソングを唱和して開会)



(終了後は最寄りの場所では有志による懇親会開催)

《TKB便り》

TKB今年最高のハッピーニュース!

8月に手術を受けられリハビリに励んでおられた林理子さ
 さんがクリスマスを前に無事退院されました! おめでとうございます
 ます! まだまだ全快までには時間がかかることと思いますが、
 ご自宅で茂博さんとご家族に支えられ過ごしておられます。

先日、電話でお元気のお声を聞くことができました。早速、
 カード用の折り紙のご指導を頂いており、感謝です。

長いお痛みとの闘いに加え骨折もされた辻孝子さんが気
 合でリハビリを頑張られ、剛さんとご家族に支えられて順調
 に回復されています。先日、お嬢さんの聖子さんに用があり
 お宅に伺ったところ、元気で以前と変わらない美しい孝子さ
 さんが軽やかに歩いていらっしゃるではありませんか! 嬉しさ
 と感動で涙が出そうでした。クラブ女性陣の若頭、元気印の
 山中奈子さん(北Y館長)も、懸案の足の手術
 を受けられ、復帰はされましたがまだ松葉杖状態
 ですが、そろそろ杖も取れるでしょう。この三人を
 神様が癒し守って下さっていることを感謝いたします
 ます! 皆様にMerry Christmas!!

(今城 宏子 記)

今月のTKBお仕事会の作品。宮城県山元町
 「つばめの杜保育所」のこどもたち、「みやま壮」
 のご老人、福島県南相馬原町「原町聖愛こど
 も園」のこどもたちに届けられました。

